

図書館だより 2016年度 16号 発行：2017/02/17

Happy New Year!!! ～カンゲキ×ト×ショウゲキ～

と遅めのあいさつではありますが、今年も始まって早1か月半。問答無用に過ぎていく日々。私個人としては新年に掲げた抱負が早くも絵に描いた餅にならないことを願うばかりです(^^)。それから、今年度も図書委員のみなさん、また一部の学生さんには図書委員会のイベントに忙しい中参加していただき **感謝 感激** であります(^^)／。次年度もご縁があれば何卒よろしくお願い致します m(_ _)m

さて、去年から **新図書委員長** として図書委員を率いてきたわけなのですが、実際のところ仕事をすっぽかすことも間々あり…。自分の肩書で能書き垂れるくらいに委員長の仕事を全うしようと思っております(△▽△)。それでは、あいさつはこのくらいにして『図書館だより』らしい内容へと話を移しましょう。

それにしても、『図書館だより』らしい内容、と自分で切り出してみたものの何を書けばいいやらさっぱりです。さっぱりといえば、私自身ここ数か月（どころではない）、小説から疎遠になっていることを思い出しました（図書委員長なのに☺）。**これではいかん!**と思いつつもなかなかどうして手が出ません。小説読むなら～、と機会費用的に考えてしまいます。そんなダメ委員長ですが先日、**衝撃的な事実** を知ることとなりました。私の読書人生（悪い意味の。）を揺るがす大事件です(ㄥ)! これをお話するには 準備が必要 で、まずは我々 **図書委員会の活動** を知ってもらわねばなりません。ですからじっくりと以下の文をお読みくださいませ。(´ω´)

BOOK-HUNTING ～センス×ト×チャンス～

今回も紀伊国屋書店さんの方で本を購入させていただきました、ご協力に感謝します。さて年2回の開催であるこのブックハンティング。ここでは図書委員独自の文学的センスや世界観によって選書が行われます。といっても小説だけでなく専門書や啓発本なども選書可能です。そこには自分が読みたい本、興味のある本、でも中にはお高いものも...(+++)。それをタダで図書館の蔵書とする **ビッグチャンス!!!**

さらに、このチャンスは クラスの学生さんにもあります! クラスの図書委員にお遣いを頼みましょう! 快く引き受けてくれるはずですよ!(^^)♪

でも、

「気になる本がたくさんあって図書委員に頼みきれない～(-_-)」そんなあなたっ!
図書館にて **リクエスト** ができるんです!! リクエストした本は高専にやってきます!
もちろん、お金は要りません! ぜひ活用してください!

読書会

～ショウセツ×ト×ジョウゼツ～

こちらのイベントも年2回で開催しております。

この読書会とは、生粋の読書家・本好きが集まり自らの推薦する本を持ち寄りその良さを他の読書愛好家に力説したり、皆で同一の本を読みその内容について自らの心の機微に触れた部分などを紹介しその本から何を読み取ったかをディベートするような、

お堅い会ではございません！！ 安心してください。(*^▽^*)

確かにオススメの本を持ち寄って紹介したり、課題本として同じ本を読んで意見交換をしたりしますが、委員長が委員長なので、いつもくだけた和やかな雰囲気です。楽しんでます!(^^)!. そしてこの会が終わった後には、..

ケーキがでます！！ とっっても美味しいです!(*ノωノ)

この会は図書委員でなくても参加できるので、むしろ一般の学生の方の参加を待ちわびているので、是非ぜひ是非！気になった方は参加してみてください。

衝撃の事実とは...

～ドクショ×ノ×チョウショ～

お待たせしました。ついにここまでやってきました。先に、「これをお話するには準備が必要で、まずは我々図書委員会の活動を知ってもらわねばならない」と書きましたが、一切そのようなことはありません。嘘も方便といいますが、ぜひ皆さんに活動を知っていただきたいと思っのでこのことですのでどうかお許してください。(>_<)

それでは、本題に移りましょう。私が受けた衝撃とはズバリ「読書が脳に与える好影響の数々」です。これは単に語彙力が増えるとか想像力が鍛えられるなどとは別に、読書は我々のもっと深いところに働きかけているようです。

まず、読書は脳にとって総合的かつ抽象的な刺激であるため五感を駆使してその世界を理解・整理します。この整理するということは脳の一番高度な働きで、抽象的思考力を高めるには非常に効果的であることが知られています。また、ワクワクドキドキするような体験をすると脳内の結びつきが強化され論理的思考力が身に付き、ひいてはコミュニケーション能力の向上にもつながります。

さらに、読書に集中していると脳のある特定の部分、集中力を発揮する時に使われる部分が活発に活動を始めます。これにより鍛えた脳は読書でないときにも応用が利くようになるそうです。つまり多少ノイズがある場所でも集中力を発揮できるということです。

どうでしょうか。これを知って私は読書に明確な意義を見つけられました。本から学べることはたくさんあります。いろいろな本と出会い、目を合わせてみてはどうでしょうか。

それでは、皆さんの来館を心より期待しています。

(4M 高橋)